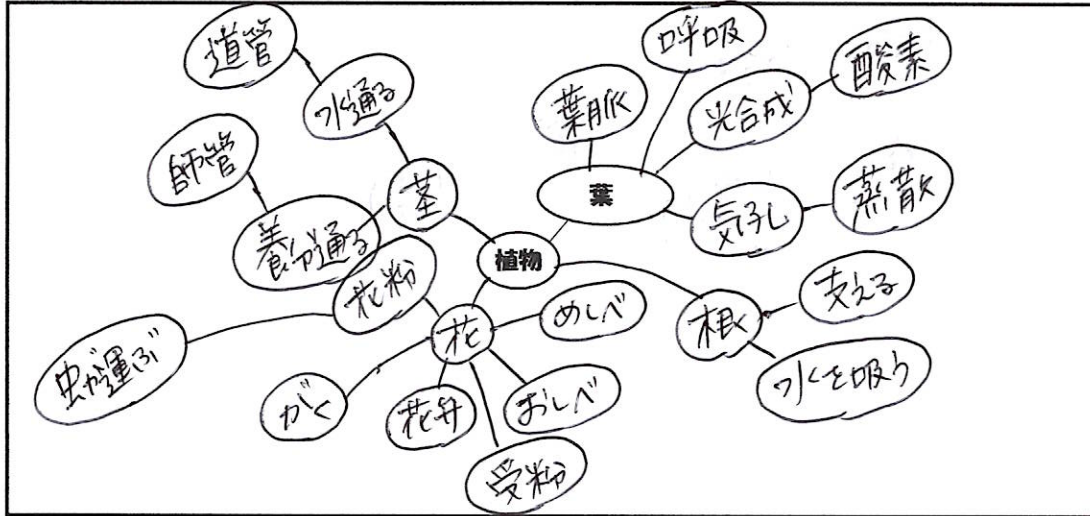


花のつくりとはたらき

これは、解答の一例です。
参考にしてください。

植物について知っていることをたくさん書きだしてみよう！



*植物に関して知っている単語を書き出し、関係性があるものを線でつないでみよう。

観察してみよう！

植物名：タンポポ



【気づいたこと】 *スケッチでは表現できない部分を文章で付け足し

葉は、先端がとがっていて、表面には、細かい毛が生えている。

茎を折ると、中は空洞になっている。白いベタベタした液がついている。

黄色の花が咲いているものや、白い綿毛になっているものがあった。

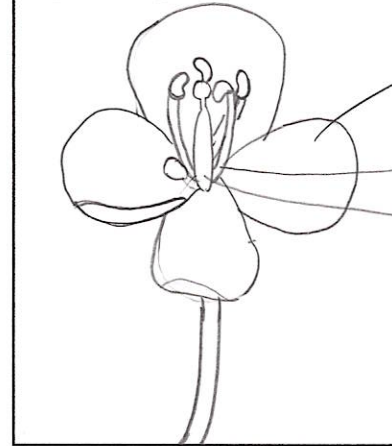
【その他】 *インターネットや図鑑等で分かったことがあれば書き足してください。

菊科 開花時期は、3月～5月

たんぽぽは、ちっの花弁がつくった合弁花がたくさん集まった花。

植物名：アブラナ

【スケッチ】



【気づいたこと】 *スケッチでは表現できない部分を文章で付け足し

黄色の花が咲いている。
花弁らの中心部分にめいべが1本、おしべが6本生えている。

花弁らは、4枚あった。

茎は、表面がとがとがっている。

【その他】 *インターネットや図鑑等で分かったことがあれば書き足してください。

アブラナ科 成長課程で、アオ→ナ→イ→タネと形が変わる。
食料として食べられている。 油を採取

比較しよう！

2つの植物を比較し、共通点と相違点をそれぞれ探してみよう

共通点

春に咲く黄色の花
花弁ら、茎があった。
いくつかの花が集まっている。

相違点

めいべ、おしべ
花弁らの形 〇 ↔ 〇
茎や葉の触り心地

考察してみよう！

植物の体のつくりに関係点と相違点がある理由を自分なりに考えてみよう

花を咲かせるのは、虫たちに花粉を運んでもらうため。

他の花よりも目立つために、小さい花は集まって大きく見せているのではないかな。

また、タンポポのおしべ、めいべなどの部分で何が疑問に思った。